

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた課題と取組の状況

【特徴(強み)】

人口21万人で、10キロ平方の小さい地区なので、関係機関同士の顔を合わせた連携がとりやすい。

課題	課題に解決に向けた取組状況	取組の成果
協議の場の位置づけができていない	既存の会議体を、協議の場として位置付けるために、3層構造の会議体とすることにした	地域の課題を関係機関全体で考える場ができた。
課題に対しての取り組みと協議の場での進行管理をどう行っていくか	令和2年度より、具体的な協議を開始する	
保健と医療と福祉分野の連携	コア会議で方針を固め、多職種が参加する会議体での意見の収集を行う予定	

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (現時点)※	目標値 (令和元年度末)	達成状況の見込み(評価)
①協議の場をどれくらい持てるか			
②協議の場や課題解決にかかわった関係機関の数			
③			

※現時点の値が分かれば記入して下さい。分からない場合は、年度当初の値で構いません。

●指標設定が困難な場合は、代替指標や定性的な文言でも構いません。